

# 7月の休日当番医


診療時間は原則午前9時～午後6時 歯科医院は午前9時～正午  
 ※急な変更が発生する場合があります。必ず連絡の上、受診してください

日	医療機関	産婦人科	歯科
5日(日)	根岸産婦人科小児科医院 中栗須・☎④1111	薬師寺整形外科クリニック 下栗須・☎④1555	藤岡総合病院 中栗須・☎④3311
12日(日)	篠塚病院 篠塚・☎④9261	やまうち内科 2丁目・☎④5792	神流町歯科診療所 神流町・☎⑤72019
19日(日)	光病院 本郷・☎④1234	しのめクリニック 中栗須・☎④8851	光病院 本郷・☎④1234
20日(祝)	鬼石病院 鬼石・☎⑤3121	石川医院 立石・☎④02535	パールデンタルクリニック 旭町・☎③0006
26日(日)	くすの木病院 旭町・☎④3111	すぎやまメディカルクリニック 下大塚・☎④1666	リオ歯科クリニカ 立石・☎④6230

◎救急テレホンサービス (☎③6699) 緊急に対応できる医療機関を24時間案内します

## 困ったときの7月の無料相談

日常生活に関する悩み事、困り事の相談を無料で受けます。相談員は各分野の専門家で、秘密は厳守します。

相談	日時	会場	予約	問い合わせ
法律相談	3日(金)・17日(金)・23日(木) 午後1時～4時	市役所本庁舎 23日は地域づくりセンター鬼石	下記期日から電話またはふじおか電子申請受付システムで予約(年度内に1回まで) ▷3日=6月19日(金) ▷17日=7月3日(金) ▷23日=7月9日(木)	地域づくり課 (☎④02211)
行政相談	8日(水)・15日(水)・16日(木) 午後2時～4時	市役所本庁舎 16日は地域づくりセンター鬼石	当日会場へ(予約不要)	
人権相談	10日(金)・16日(木)・24日(金) 午後1時～3時	市役所本庁舎 16日は地域づくりセンター鬼石	当日会場へ(予約不要)	
心配ごと相談	8日(水)・22日(水) 午後1時～4時	総合学習センター北棟	当日会場へ(予約不要)	
ボランティア相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時	総合学習センター南棟	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	市社会福祉協議会 (☎④5647)
青少年相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時 (LINEのみ午後5時まで) 毎週土・日曜日 午後1時～4時	青少年センター (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法=電話・面談・LINE (アカウント名: 藤岡市青少年センター)	青少年センター (☎④4150)
教育相談	毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時	教育研究所 (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	教育研究所 (☎③9801)
家庭児童相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時	子育て・健康センター	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	子育て応援課 (☎⑤7805)

**食改推**  
おすすめ  
簡単レシピ

# よだれなす

問い合わせ 健康づくり課(☎⑤7801)

**1人当たり**  
 エネルギー: 58kcal タンパク質: 2.3g  
 脂質: 2.0g 炭水化物: 10.8g 食塩相当量: 0.2g

これから旬を迎えるナスは、さっぱりと食べられるので、食欲がなくなる暑い季節におすすめです。万能だれはキュウリの千切りや冷ややっこに合わせてもおおいしく食べられます。

**食改推**  
おすすめ  
簡単レシピ

# よだれなす

問い合わせ 健康づくり課(☎⑤7801)

**1人当たり**  
 エネルギー: 58kcal タンパク質: 2.3g  
 脂質: 2.0g 炭水化物: 10.8g 食塩相当量: 0.2g

これから旬を迎えるナスは、さっぱりと食べられるので、食欲がなくなる暑い季節におすすめです。万能だれはキュウリの千切りや冷ややっこに合わせてもおおいしく食べられます。

## 人権を考える「ジェンダーバイアス」

### 存在に気付く

生まれ持った体の性別と、社会の中で期待される役割やイメージは、必ずしも一致するものではありません。「男性はこうあるべき」「女性はこうあるべき」といった固定観念に影響され、無意識のうちに偏った見方をしてしまうことがあります。これをジェンダーバイアス(性別による無意識の思い込み・偏見)といいます。例えば、「男子は人前で泣かない」「女子はおしとやかに」といった言葉や考え方も、その代表的なものです。こうした思い込みは、個人の心に深く根付き、長い年月の中で社会の慣習や文化の影響を受けながら形作られてきたものも含まれているため、自分では気付かずにいるという特徴があります。

### 平等の実現を目指して

### 問い合わせ

ジェンダーバイアスを解消するためには、まずその存在に気付くことが大切です。悪気がなくても、ジェンダーバイアスによる言動によって、相手の能力・役割などを決めつけたり、可能性を狭めたり、相手が自分らしく生きる力を奪ったりすることがあります。そのため、「それは本当に性別による違いなのか」「男性だから、女性だからという理由だけで決めつけていないか」と立ち止まって考えてみるのが重要です。

「女性社長」「男性保育士」などを当たり前のように使っていませんか。日常の何気ない言動の中にも、ジェンダーバイアスが含まれていることがあります。自分の中にあるジェンダーバイアスの存在に気付く、見直していくことが、男女が共に尊重され、能力を発揮できる社会への第一歩となります。

そうすることで、一人一人の違いを尊重し合う気持ちが増え、状況の変化に左右されず、偏見や思い込みを減らしていく力となります。これは、本市が目指す人権を尊重する社会への大きな第一歩です。

④ 2211・生涯学習課(☎⑥6888)